

財務ハイライト

日立電線株式会社及び連結子会社
3月31日に終了した各事業年度

	単位：百万円				単位：千米ドル	
	2006年3月期	2007年3月期	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期	2010年3月期
年度：						
売上高	¥ 425,092	¥ 544,244	¥ 565,994	¥ 493,151	¥ 372,450	\$ 4,004,839
営業利益 (損失)	10,967	22,983	23,117	△ 14,740	△ 6,381	△ 68,613
当期純利益 (損失)	4,940	8,662	10,708	△ 53,775	△ 9,110	△ 97,957
フリーキャッシュ・フロー ¹	6,774	6,513	9,817	△ 5,334	△ 2,743	△ 29,495
設備投資額	19,691	21,455	27,823	30,382	13,862	149,054
減価償却費	19,221	19,008	20,503	25,347	21,350	229,570
研究開発費	10,832	10,000	10,526	11,078	9,612	103,355
年度末：						
総資産	338,837	361,892	370,127	278,958	289,016	3,107,699
純資産	181,542	193,600	200,842	132,853	123,233	1,325,086
有利子負債	43,604	43,051	37,949	43,913	48,774	524,452
	単位：円					
1株当たり金額：						
当期純利益 (損失)	13.44	23.84	29.46	△ 147.92	△ 25.04	△ 0.27
配当金	7.00	8.50	8.50	7.25	5.00	0.05
	単位：%					
経営指標：						
自己資本比率	53.6	52.6	53.3	46.7	41.9	—
ROE	2.8	4.7	5.5	△ 32.8	△ 7.2	—
ROA ²	3.3	6.6	6.3	△ 4.5	△ 2.2	—
D/Eレシオ	24.0	22.6	19.2	33.7	40.2	—
従業員数 (人)	15,199	15,100	15,917	16,230	15,335	—
<p>注記：円貨額の米ドル額への換算は便宜目的で行ったものであり、93円=1米ドルにより計算しています。</p> <p>*1 フリーキャッシュ・フローは営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローの合計により算出しています。</p> <p>*2 ROA (総資産利益率)は営業利益を使用して算出しています。</p>						

注意事項

本アニュアルレポートに掲載されている当社及び当社グループの業績予想・業績目標は、当社が本アニュアルレポート作成時点において合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は予想・目標と大きく異なることがありえます。その要因のうち主なものは、次のとおりです。

- ・主要市場(特に日本・米国・アジア)における経済状況
- ・急激な技術変化
- ・新製品・新技術の開発、タイムリーな市場投入、低コスト生産を実現する当社及びグループ会社の能力
- ・製品・材料市場、製品・材料市況の変動

- ・為替相場変動
- ・資金調達環境
- ・製品需給、製品市況、材料市況及び為替相場などの変動に対する当社及びグループ会社の能力
- ・自社特許の保護及び他社特許の利用の確保
- ・製品開発などにおける他社との提携関係
- ・株式相場変動

注記：1. 2010年3月期：2009年4月1日から2010年3月31日まで
2. 日立電線(株)の事業年度は4月1日から翌年の3月31日までです。

目次

財務ハイライト.....	1	財務セクション.....	13
社長インタビュー.....	2	会社情報・株式の状況.....	25
コーポレート・ガバナンス / 役員.....	11		

「『伝える』をきわめる」は日立電線(株)の登録商標です。
「Empowering Energy & Communication」は日立電線(株)の登録商標です。